

創立70周年記念事業

愛光学園 新校舎 完成

和と無限の可能性をもたらし夢の新校舎



理事長
ホアン・ベルモンテ

本学園は1953年、カトリック聖ドミニコ修道会のロザリオ管区によって創立されました。現在の校舎は、時間の経過とともに老朽化が進み、修繕を重ねて使用してきましたが、間もなく50年が経過しようとしており、建て替えの時期が到来しました。今後、愛光学園で学ぶ生徒たちに、現代に合う素晴らしい教育環境を与えたいと思い、創立70周年の記念事業として新校舎建設のプロジェクトを進めることとしました。

新校舎は、本部棟、教員棟、中学棟と高校棟に分かれた教室棟により構成されており、それぞれが円形となっています。教室、廊下はガラスを大きく使い、光を十分に取り入れ、見通しが良くなっています。中庭には芝生が敷き詰められ、周辺の公園と一体となって緑あふれる環境の中に校舎が配置されています。

リング状の形状で、見通しが良い建物となっており、教師と生徒の距離も近く感じられることより、従来にも増して学校内のコミュニケーションが育まれることが期待されます。

日本では、完璧なものは丸です。丸いものは輪を作って、和を保ちます。和敬、調和、親和、柔和、和楽、平和、和合、融和…。日本そのものも「和」と表現されます。そして二つの輪をつなげると「8」になります。8という形は永遠、無限(infinity)のものを表すシンボルです。シンボルと形は、目で見えない精神を表し作るものです。

和と無限の可能性をもたらし夢の新校舎で、次世代の若者を育てたいと思います。今後、新校舎の形にあわせて、生徒を育てる環境が変わると同時に、生徒の雰囲気も変わるでしょう。「輪」でつないで、「和」を重んじて、未来に向かって進んでいく所存です。

和と無限の可能性をもたらし夢の新校舎で、次世代の若者を育てたいと思います。今後、新校舎の形にあわせて、生徒を育てる環境が変わると同時に、生徒の雰囲気も変わるでしょう。「輪」でつないで、「和」を重んじて、未来に向かって進んでいく所存です。

松山市の私立中高一貫名門校・愛光学園が、創立70周年記念事業として整備を進めていた新校舎建設プロジェクトが完了した。教員棟を中心に中学、高校の教室棟をそれぞれ円形に配置し、「無限の未来」を表現。同学園のアイデンティティを深め、高いブランド力と誇りの源泉となる従来の学校建築の概念を超えた校舎を実現している。設計、施工はともに大成建設が手がけた。



School Villageのエントランスゲート「本部棟」

未来に広がる円形状のキャンパス

設計コンセプト

大成建設株式会社
設計本部設計室長

井内 雅子



この地でしか実現できないオリジナリティーあふれる教育環境を創りたいと考えました。周りの豊かな環境を生かした設計にすることで、生徒や教員に親しまれる学舎を目指しました。分棟型校舎「School Village」は、本部棟、教室棟、教員棟などで構成されています。

■本部棟～School Villageのエントランスゲート～
学園の品格を表現すべく円すい状の門をイメージしたデザインとしました。2層吹き抜けの「Welcome Hall」は学園の伝統と歴史に触れ合う場所となっています。

■教室棟「School House」～緑に囲まれたわが家～
中学棟と高校棟に分かれ、さらに各学年が独立した配置となっている学びやはまるで自分たちの家で過ごすように感じられ、友達との連帯感も強くなると考えました。緑に包まれた教室は、省エネを考慮した最新設備を備え、自然と共存する快適な学習環境となっています。学年ごとに設けられた「Innovative Lounge」は、自学やランチなど、さまざまな用途に利用できます。

学校建築の概念を超えた学びや

■リング状の廊下～永遠につながるコミュニケーション～
リング状につながる廊下は光を十分に取り入れ、見通しを良くしました。突き当たりがなく、生徒、先生のコミュニケーションを生み出し、永遠につながるという思いが込められています。

■教員棟～School Villageを見渡す中心の棟～
School Villageの中心に、職員室などがある教員棟を設けました。生徒と教員の距離を縮めるために壁を全面的にガラス張りとし、外周部に斜め柱を配置することで内側の直径約30mを無柱化し、見通しの良い空間としました。

■「友情の広場」「学びの庭」～交流の輪を広げる二つの中庭～
教室棟には二つの中庭を設けています。シンボルツリーやステージなどがあり、この中庭を通して、学年を超えたコミュニケーションが育まれることを願っています。

このように、数々の「AIKO ORIGINAL」が盛り込まれた、今までにない、学校建築の概念を超えた建築を実現できたと思っています。

■工事名	愛光学園キャンパス整備(新校舎)工事
■工事場所	愛媛県松山市衣山5-1610-1
■発注者	学校法人愛光学園
■敷地面積	92,945.61㎡
■建築面積	6,104.68㎡
■階数	地上2階
■構造	RC・S造
■延床面積	9,515.21㎡(本部棟/1,573.46㎡、教員棟/1,366.28㎡、教室棟/6,231.12㎡、屋内廊下/302.34㎡、ほか)
■設計・監理者	大成建設株式会社一級建築士事務所
■施工者	大成建設株式会社四国支店
■工期	2019年11月1日～2021年7月15日

写真撮影/ナカサ&パートナーズ



本工事は生徒が学園生活を送る同じ敷地内で行う工事であるため、搬出入専用の仮設スロープを設置し、生徒の動線と工事車両の動線を分けるなどして、安全面に十分に配慮を心がけ、騒音などの鉄筋コンクリート造で面外方(外側)を確保しています。

■施工のポイント
大成建設株式会社
作業所長
竹本 浩之

環境面においても、生徒への影響を極力少なくするよう心がけました。

新校舎は、全ての棟が円形の形状をした建物となっており、緻密な計算が要求される高難度の施工となっていました。そのため屋根・外壁・内装の納まりについては、本社・支店の設計・施工部門と協働しながら施工方法の検討を重ね、現場でモックアップを製作するなどして、細部まで確認した上で慎重に工事を進めました。

特に、本部棟については、向へ傾斜した磁器質タイル直張りの円形建物となっており、外部足場と型枠工を併用することで、斜めに建物を支えながら高い精度が求められる躯体を円滑に構築することができました。

2018年10月から2年10カ月の歳月をかけて設計・施工を行い、今ここに当社の技術力・情熱を凝結した新校舎が完成しました。愛光学園のホアン・ベルモンテ理事長のお言葉の「輪」と無限の可能性をもたらし夢の新校舎で、無限の可能性を秘めた愛光学園の生徒の誰もが、素晴らしい学園生活を送られることを願っています。



本部棟「Welcome Hall」



緑に囲まれた教室



30mの無柱空間とした職員室



「School House」とリング状につながる廊下

■設計・施工■

大成建設株式会社

For a Lively World

四国支店
高松市サンポート2-1
電話 087-825-3400

<p>■測量・墨出し工事 大浦工務 株式会社 東京都北区浮間 2-25-1 電話 03-5916-4901</p> <p>■クレーン作業 井川重機 株式会社 松山市東理生町 960-1 電話 089-973-5944</p> <p>■土工事・コンクリート工事 有限会社 クボタ 松山市三番町 2-4-2 電話 089-931-5830</p> <p>■左官工事 株式会社 濱崎組 松山市和泉北 1-13-39 電話 089-946-1811</p> <p>■鍛冶工事一式 株式会社 アルモ 高松市国分寺町新居 1344-2 電話 087-864-9090</p> <p>■掘削工事 オオノ開発 株式会社 松山市北梅木町甲 184 電話 089-976-1234</p>	<p>■鉄筋工事 有限会社 山口鉄筋 松山市西理生町 350-1 電話 089-973-4031</p> <p>■型枠工事 株式会社 堀川建設 愛媛県大洲市徳森 2353-46 電話 0893-25-3551</p> <p>■生コンクリート搬入・圧送施工 株式会社 日景生コン 松山市空港通 6-16-4 電話 089-965-4074</p> <p>■建設機械レンタル 株式会社 アクティオ 四国支店 高松市田村町 540 電話 087-866-1479</p> <p>■鉄骨工事 松下工業 株式会社 愛媛県伊予郡松前町大字北川原 1221 電話 089-984-5556</p> <p>■防水・メースト工 マルマストリグ 株式会社 松山市間屋町 3-6 電話 089-922-2121</p>	<p>電気・衛生・空調設備工事</p> <p>今日を支え 明日を創る</p> <p>株式会社 四電五 愛媛支店 松山市六軒家町 1-13 電話 089-925-1101</p> <p>■耐火・断熱工事 上田建設工業 株式会社 松山市吉原 5-1568-1 電話 089-923-9329</p> <p>■金属製屋根工事 シンコユニ 株式会社 香川県綾歌郡綾川町千定 4343 電話 087-877-1000</p> <p>■金属工事 オオツカ 株式会社 愛媛県伊予郡松前町西古泉 282-2 電話 089-984-9300</p> <p>■金属製建具工事 不二サッシ 株式会社 松山市小坂 5-4-18 電話 089-943-0078</p>	<p>■タイル工事 株式会社 ダイキアキス 松山市美沢 1-9-1 電話 089-927-2222</p> <p>■石工事 高尾石材 株式会社 高松市飯田町 1237-1 電話 087-870-5885</p> <p>■家具工事 株式会社 モビーリア 東京都新宿区西新宿 8-5-3 電話 03-5338-8878</p> <p>■舗装工事 大成ロテック 株式会社 四国支店 高松市成合町南川原 952-4 電話 087-866-7115</p> <p>■アンカー・スタッド工事 サンコー 株式会社 高松市朝日町 20-4 電話 087-821-0035</p> <p>■鉄骨階段工事 ステアックス 株式会社 東京都豊島区東池袋 4-41-24 電話 03-5951-1221</p>	<p>■ハツリ工事 有限会社 昭和ハツリ工業 松山市桑原 3-13-29 電話 089-921-6733</p> <p>■硝子工事 新津硝子 株式会社 松山市空港通 2-12-5 電話 089-984-2633</p> <p>■木工事 株式会社 木乃山工務店 徳島県名西郡石井町高川原高川原 975 電話 088-674-8050</p> <p>■金属工事一式 株式会社 アイテクノ 松山市南吉田町 2069-1 電話 089-971-0211</p> <p>■家具工事 株式会社 江口 東京都港区浜松町 1-6-1 電話 03-3436-3641</p> <p>■昇降機設備工事 東芝エレベータ 株式会社 四国支店 高松市朝日町 2-2-22 電話 087-811-0101</p>
--	--	--	--	--